

1 子どもの生きる力を育成する学校教育環境の整備

(1) 豊かな心と健やかな体の育成

施策名	平成30年度	平成31年度	課題
子どもからの相談体制の充実 子育て応援課	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様子観察や声掛け、指導員からの情報提供等を基に相談を促していく。 子どもから声掛けしやすい雰囲気工夫 子どもへの子ども家庭支援センターの周知 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童館の事務室の様態替えを行い、児童か職員と日常の会話ができる環境を整えた。 子どもからの相談だけでなく、見守りの中で積極的に促している。 職員・嘱託員が様々な研修に参加し、相談に必要な専門的知識を習得 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様子観察や声掛け、指導員からの情報提供等を基に相談を促していく。 子どもから声掛けしやすい雰囲気工夫 子どもへの子ども家庭支援センターの周知 <p>【進捗状況】</p>	<p>時代の変化に伴い、相談内容も変遷することから研修参加を継続し、新たな知識の習得に努める必要あり</p>
	達成度 B		
教育相談等の充実 指導課	<p>【目標】</p> <p>教育相談体制の充実</p> <p>【進捗状況】</p> <p>スクールカウンセラーを全校に配置、町の専任相談員を全校に週2回派遣、連絡会の実施</p>	<p>【目標】</p> <p>教育相談体制の充実</p> <p>【進捗状況】</p>	<p>・専門性のある教育相談員を継続的に確保する必要あり</p>
	達成度 B		
健康教育の推進 指導課・教育課	<p>【目標】</p> <p>発達段階に応じた保健指導や保健学習の充実</p> <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたる心身の健康の保持増進を目指し、基本的な生活習慣を身に付け、健康的な生活を実践できる態度を育成 東京都歯科優良校を全小・中学校受賞 	<p>【目標】</p> <p>発達段階に応じた保健指導や保健学習の充実</p> <p>【進捗状況】</p>	<p>・各種体力調査において、体力合計点を高める必要あり</p>
	達成度 B		

1 子どもの生きる力を育成する学校教育環境の整備

(1) 豊かな心と健やかな体の育成

施策名	平成30年度	平成31年度	課題	
中学生・高校生と乳幼児との交流促進	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中・高・大学生の職場体験の積極的受入による交流 ・高校生と乳幼児との交流事業の継続 ・事業の講師を学生に依頼することによる交流を促す ・職場体験の積極的な促進 ・ジュニアリーダー養成講座「読み聞かせ事業」の実施 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験やボランティア参加時に積極的に促進 ・中学生の職場体験時に乳幼児と関わる職場での体験を実施、促進 ・8月に町内の保育園2箇所、9月に子ども家庭支援センターひばりで、ジュニアリーダー養成講座「読み聞かせ事業」を実施。3月にも実施予定 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中・高・大学生の職場体験の積極的受入による交流 ・高校生と乳幼児との交流事業の継続 ・事業の講師を学生に依頼することによる交流を促す ・職場体験の積極的な促進 ・ジュニアリーダー養成講座「読み聞かせ事業」の実施 <p>【進捗状況】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・瑞穂農芸高校との連携による事業の継続が重要 ・職場体験の受け入れ先を開拓する必要あり ・ジュニアリーダー養成講座は、小学5年生から18歳までが対象であり、中学生以上は部活動との両立等、参加が小学生に比べて少なくなる状況 	<p>達成度</p> <p>B</p>
	子育て応援課・指導課・社会教育課			
豊かな体験活動の推進	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの集い」「子どもリーダー宿泊研修会」を実施 ・学校での体験活動の充実 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの集い」を4月のさくらまつりと11月の産業まつりで実施。 ・「子どもリーダー宿泊研修会」を12月に実施予定（事前研修を11月に実施予定） ・学校では音楽鑑賞教室（6月）や伝統文化鑑賞教室（9月）、茶道教室（11月～2月）を実施 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校での体験活動の充実 ・「子どもの集い」「子どもリーダー宿泊研修会」を実施 <p>【進捗状況】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの参加者を募るための方策の検討 ・伝統文化の内容と、ふるさと教育「みずほ学」の内容の関連を図る必要あり 	<p>達成度</p> <p>A</p>
	社会教育課・指導課			
人権教育の充実	<p>【目標】</p> <p>人権に対する正しい知識・理解を育む</p> <p>【進捗状況】</p> <p>学校教育活動全体を通し、人権の意味と課題を理解するとともに自他を大切にし、互いに認め合うことができる心情と態度を育成</p>	<p>【目標】</p> <p>人権に対する正しい知識・理解を育む</p> <p>【進捗状況】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人権に関する各種研修を引き続き充実させる必要がある。 	<p>達成度</p> <p>B</p>
	指導課			
住民との協働				

【達成度】 A: 目標を達成 B: おおむね目標を達成 C: 若干目標には達せず D: 大幅に目標に達せず E: 検討中及び未実施

1 子どもの生きる力を育成する学校教育環境の整備

(2) 学校教育の充実

施策名	平成30年度	平成31年度	課題
学校運営連絡協議会の充実 指導課	<p>【目標】 学校運営連絡協議会の充実</p> <p>【進捗状況】 学校運営の改善に向けた取組への助言や支援を実施</p>	<p>【目標】 学校運営連絡協議会の充実</p> <p>【進捗状況】</p>	<p>・学校運営連絡協議会の進捗状況を確認することが課題</p> <p>達成度 B</p>
地域との連携 指導課	<p>【目標】 学校活動を支援する仕組みづくりの推進</p> <p>【進捗状況】 地域の人たちがボランティアや地域の特別講師として学校活動を支援</p>	<p>【目標】 学校活動を支援する仕組みづくりの推進</p> <p>【進捗状況】</p>	<p>・地域人材のリスト等を作成する必要がある。</p> <p>達成度 B</p>
不登校児童・生徒への支援 指導課・子育て応援課	<p>【目標】 不登校児童・生徒及び家庭への支援</p> <p>【進捗状況】 ・適応指導教室や教育相談室、スクールカウンセラー、家庭と子どもの支援員の活用による支援を実施 ・子ども家庭支援センターでは、不登校の要素を含む相談について、家庭訪問等アウトリーチを実施</p>	<p>【目標】 不登校児童・生徒及び家庭への支援</p> <p>【進捗状況】</p>	<p>不登校対策は、教育相談室の専任相談員との連携を図りながら進める必要あり</p> <p>達成度 B</p>
住民との協働	<p>・学校運営協議会は、地域住民が構成員 ・特別講師等、地域の方が学校活動を支援</p>		

1 子どもの生きる力を育成する学校教育環境の整備

(3) 幼児教育の充実

施策名	平成30年度	平成31年度	課題		
幼稚園・保育園等と小学校との相互連携と交流の促進 子育て応援課・指導課	【目標】 幼稚園・保育園と小学校との相互連携と交流 【進捗状況】 ・ 地区内の交流活動を実施 ・ 指導課職員、教育相談員が幼稚園、保育園の保護者向け講座に参加 ・ 読み聞かせ推進事業の実施による情報交換の場を設定	【目標】 幼稚園・保育園と小学校との相互連携と交流の推進 【進捗状況】	・ 幼稚園・保育園、小学校の交流を定期的に行う等、さらなる連携強化が必要 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">達成度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> </tr> </table>	達成度	B
	達成度				
B					
幼児教育振興補助事業の充実 子育て応援課	【目標】 保護者及び幼稚園協会への補助金の所管替えによる円滑な引継実施 【進捗状況】 ・ 所管替えによる引継実施済 ・ 幼稚園協会への補助金は交付済 ・ 保護者への補助金は、上半期分交付予定	【目標】 保護者及び幼稚園協会への補助金の適正交付 【進捗状況】	補助金の継続支給 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">達成度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> </tr> </table>	達成度	B
	達成度				
B					
住民との協働					

1 子どもの生きる力を育成する学校教育環境の整備

(4) 思春期保健等の充実

施策名	平成30年度	平成31年度	課題
思春期保健等の充実 指導課	【目標】 健康教育、保健指導の充実・強化 【進捗状況】 ・薬物乱用防止教室等を実施 ・全小・中学校でがん教育を実施	【目標】 健康教育、保健指導の充実・強化 【進捗状況】	・がん教育については、指導内容を地域と連携して実施する必要あり
	達成度		
A			
住民との協働			

2 子どもの居場所づくり

(1) 学校等を利用した居場所づくり

施策名	平成30年度	平成31年度	課題
「瑞穂町総合型地域スポーツクラブ」の充実 社会教育課	【目標】 クラブ運営に必要な情報提供及び支援 【進捗状況】 活動に必要な施設の提供及び情報提供を実施	【目標】 クラブ運営に必要な情報提供及び支援 【進捗状況】	笑夢スポーツクラブの運営に情報提供及び支援を継続して行う必要あり 達成度 A
子ども読書活動の推進 図書館・子育て応援課	【目標】 ・学校図書室と連携した読書活動及び学習の活性化 ・親子を対象とした読み聞かせ事業の継続 【進捗状況】 ・学校図書室との連絡会議を10月に実施 ・図書館と各地域図書室で読書手帳を配布 ・月に9回程度、おはなし会及び乳幼児を対象にした読み聞かせを実施 ・子ども家庭支援センターでは、年11回読み聞かせ事業「おはなしはじまるよ」を実施	【目標】 ・学校図書室と連携した読書活動及び学習の活性化 ・親子を対象とした読み聞かせ事業の継続 【進捗状況】	・学校図書室と連携し、図書館と各学校図書室の蔵書を更に有効活用できる体制を強化する必要あり ・子ども家庭支援センターで実施している読み聞かせ事業の参加者が減っていることから事業の更なる周知が必要 達成度 B
郷土資料館の活用 図書館	【目標】 ふるさとの魅力を伝えるため、各種事業を実施 【進捗状況】 親子で参加できる体験教室や工作教室等を実施。また、子供も楽しめる動植物に関する講演会を実施。夏休み期間中にキッズルームの設置や会議室等を自習室として開放	【目標】 ふるさとの魅力を伝えるため、各種事業を実施 【進捗状況】	親子で体験できる事業や施設の開放、また、各学校や各種団体と連携し、事業を充実させるとともに、施設の有効活用を図る必要あり 達成度 B
公園等の整備 建設課	【目標】 特色のある公園の整備及び、公園トイレのだれでもトイレ化 【進捗状況】 特色ある公園の整備施工中。 下師岡公園トイレ改修工事設計完了	【目標】 特色のある公園の整備及び、公園トイレのだれでもトイレ化 【進捗状況】	自由な発想で創造性ある遊びができる公園を追究、検討する必要あり 達成度 B
住民との協働	町内会及び公園ボランティアとの連携強化		

【達成度】 A：目標を達成 B：おおむね目標を達成 C：若干目標には達せず D：大幅に目標に達せず E：検討中及び未実施

2 子どもの居場所づくり

(2) 児童館の充実

施策名	平成30年度	平成31年度	課題
児童館運営の充実 子育て応援課	<p>【目標】 移動児童館事業の更なる充実</p> <p>【進捗状況】 6月から各コミュニティセンター（1回/月）で実施する土曜移動児童館事業を開始した。また、夏季限定移動児童館事業を20日間実施した。</p>	<p>【目標】 移動児童館事業の更なる充実</p> <p>【進捗状況】</p>	<p>・各コミュニティセンターで実施する事業について、定期開催の回数を増やす等で、日常的な居場所づくりとすることが必要</p> <p>・児童館から遠い地域の大人にも児童館の存在をPRすることが必要</p> <p>達成度 A</p>
中学生・高校生への支援 子育て応援課	<p>【目標】 勉強や待ち合わせの場所等多面的に利用できる旨周知</p> <p>【進捗状況】 試験期間中に勉強をする生徒や待ち合わせをする生徒の姿がみられた。</p>	<p>【目標】 勉強や待ち合わせの場所等多面的に利用できる旨周知</p> <p>【進捗状況】</p>	<p>・中学生高学年から高校生への児童館の魅力発信の必要あり</p> <p>・開館時間の延長等検討する必要あり</p> <p>達成度 B</p>
住民との協働			

2 子どもの居場所づくり

(3) 放課後児童対策の充実

施策名	平成30年度	平成31年度	課題		
放課後子ども総合プランの推進 社会教育課・子育て応援課	【目標】 プランの推進 【進捗状況】 ・実施体系は確立されていないが、プランに基づき学童保育との連携について試験的に実施中（スケジュールを配布し参加を促す） ・学童保育クラブとの連携事業 4回実施、今後1～2回予定	【目標】 プランの継続的な推進 【進捗状況】	関係各課の連携と体系の構築の必要あり <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">達成度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> </tr> </table>	達成度	C
	達成度				
C					
「放課後子ども教室」の充実 社会教育課	【目標】 可能な限り教室を開催 【進捗状況】 ・各学校の副校長とコーディネーターが空き教室等を調整し、より多く教室が実施できるよう努めている。 ・前年と同程度実施できるよう調整を行っている。 ・2学期までの予定 257回（前年度比▲1.6%）	【目標】 現場指導員との連携により、可能な限り教室を開催 【進捗状況】	協力いただけるスタッフの確保 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">達成度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> </tr> </table>	達成度	B
	達成度				
B					
学童保育クラブの充実 子育て応援課	【目標】 ・待機児童対策として、夏期限定保育の導入、運用の安定化 ・所管替えの円滑な引継実施 【進捗状況】 ・待機児童対策として、夏期限定保育実施、入所42人、4月の待機児童0人 ・所管替えの円滑な引継実施済	【目標】 待機児童対策として、 期間限定保育（夏季限定保育）の定着 【進捗状況】	夏期限定保育の活用、その他調整により年度当初から待機児童を出さない運用が課題 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">達成度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> </tr> </table>	達成度	B
	達成度				
B					
住民との協働	「放課後子ども教室」を実施するためには、学校・家庭・地域の連携が不可欠、特に地域人材を活用して、様々な体験学習を提供				

3 地域と協働で進める子育て支援のコミュニティづくり

(1) 地域との連携と人材活用

施策名	平成30年度	平成31年度	課題
地域における人材の育成・活用 社会教育課	【目標】 総合人材リストの活用 【進捗状況】 今年度は現在のところ、人材登録及び活用実績は無い状況	【目標】 総合人材リストの活用 【進捗状況】	周知方法の模索 達成度 C
家庭教育の充実 社会教育課	【目標】 家庭教育支援の推進 【進捗状況】 住民提案型協働事業で「わくわくしゃべりば」、ジュニアリーダー養成事業で「読み聞かせ事業」を実施し、乳幼児と保護者を対象とした子育て支援の場を提供	【目標】 家庭教育支援の推進 【進捗状況】	住民提案型協働事業の推進による家庭教育の充実につなげる。 達成度 B
ジュニアリーダーの養成 社会教育課	【目標】 実施内容の充実 【進捗状況】 7回実施 （さくらまつり子どもの集い、夏期読み聞かせ事業、こどもフェスティバル準備・当日、産業まつり子どもの集い、子どもリーダー宿泊研修事前研修・当日）、 1回実施予定 （冬期読み聞かせ事業）	【目標】 実施内容の充実 【進捗状況】	中学生以上の参加が小学生に比べて少なくなる傾向であり、実施内容や回数精査等、参加者が参加しやすくなるよう工夫 達成度 B
住民との協働	住民提案型協働事業の実施、教育委員会の支援内容は、会場の確保、広報紙への掲載、講師紹介等		

3 地域と協働で進める子育て支援のコミュニティづくり

(2) 世代間交流による子育て支援

施策名	平成30年度	平成31年度	課題
世代間交流・地域連携の推進	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもフェスティバル実施 ・子ども会連合会・地区青少年協議会への支援 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月21日のこどもフェスティバル実施に向け、参加団体や実行委員との協議を実施。フェスティバルでのブース出展、食育活動等での連携 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもフェスティバル実施 ・子ども会連合会・地区青少年協議会への支援 <p>【進捗状況】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもフェスティバル実行委員会への若者の参加促進 ・子ども会は、少子化及び保護者負担増による加入者の減少 ・地区青少年協議会への支援方法の研究
	社会教育課・子育て応援課・関係各課		達成度 B
地域で子どもを育てる環境づくりの推進	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てサークル活動支援 ・子ども会連合会の活動支援 <p>【進捗状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援を住民提案型協働事業を通して実施 ・子ども会連合会で、こどもフェスティバルに出店予定（射的、的当て） ・子育てサークルの活動支援としてコミュニティセンターを活動場所として提供、情報発信として施設内にチラシを掲示、広報みずほへ子育てサークル事業の記事を掲載し参加者を募集 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てサークル活動支援 ・子ども会連合会の活動支援 <p>【進捗状況】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサークルの活動を支援するとともに、子ども家庭支援センターとの共催事業等の連携の検討が必要 ・子ども会連合会活動を支援するとともに、子ども会の少子化及び保護者負担増による加入者の減少
	社会教育課		達成度 B
住民との協働	<p>こどもフェスティバルは、参加団体の代表者が集まり実行委員を決め、実行委員会を開催し、実行委員会の主導で当日に向け準備を進めた。子ども会とは、子ども会連合会と連携を図り、合同で子ども会行事を実施する等、役員の負担軽減を図り加入につながるような方策を取っている。また、行事の一つとしてこどもフェスティバルに参加している。地区青少年協議会では、独自で地域のイベントを開催している。住民提案型協働事業で、子育てサークルとの協働事業を実施している。</p>		